

ブロック長 各位
都道府県ボート協会 御中
各大会主管団体 及び 御担当者 各位

公益社団法人 日本ボート協会
強化本部長 清水 一 巳

全国マシンローイング大会を活用したタレント発掘
(トライアウト) 実施協力をお願い (第 2 報)

平素は当協会の諸事業並びに諸活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、既に全国各地行で実施中であり、「マシンローイング大会」において、タレント発掘活動の入り口となりますトライアウトの実施についてご協力をお願いしました。

その第 1 回目となる大分県（日田市）のトライアウト（11 月 22 日）を終えて、現在、今週末（12 月 6 日、7 日）以降の開催に向けて準備を進めております。

つきましては、大分でのトライアウトの事績を踏まえ、改めて、トライアウトの準備作業、当日の運営方法、等をご説明させていただき、改めて、関係各位の皆様のご協力を賜りたく、本文書を配信いたします。引き続き、宜しく願い申し上げます。

記

1. マシンローイング大会の会場を活用したトライアウトの概要

- (1) 大会実施中に開催
- (2) トライアウト方法：「Wattbike」を使用して 4 秒漕、3 分漕
- (3) トライアウトの対象：中学生以上～25 歳程度の男女

2020 年東京オリンピックのメダリスト候補、と同時に、来春以降に高校／大学に進学する他競技アスリートにも挑戦していただき、ボート部員獲得に繋げていくことも想定しています。

2. 各会場での主な運営方法

(1) 事前準備

- ・「Wattbike」の受け入れ：トライアウトに使用する機材「Wattbike」（原則、各会場、4 台）は、協会が各会場に配送します。事前に受け取り可能な配送先と日付、受け取って頂けるご担当を調整させていただきます。
- ・会場ごとの告知活動：協会として HP、中央メディア（一般紙、スポーツ紙）を通じた告知を進めております。

同時に、各会場地元の事情に合わせた告知活動を進めるために、情報を展開する関係者、マスコミなどをご紹介いただくなど、ご協力をお願いしたいと思います。

尚、協会として、会場ごとに、一定のポスター、チラシ等を用意します。折込配布も含めた効果的な活用方法について、ご提案、ご要望をお聞かせ下さい。

会場ごとのポスター作成のため、会場名称、開催時間、等情報をご提供頂きます。

(2) 当日運営

- ・「Wattbike」の組み立て：今回使用する機材「Wattbike」は、梱包状態で各会場に配送します。そのため、各会場で機材の組み立てを行います。計測装置でもありますので協会から専門家（1名）を派遣します。各会場にて2名程度のサポート協力をお願いします。
※4台の組み立てには、1時間程度を見込んでいます。
- ・会場設営：マシンローイング大会と併催させていただくので、本大会への影響を考慮して受付場所（机等）、及び Wattbike（4台）を配置していただくよう、お願いします。
- ・当日運営のサポート：開催時間を通じて、受付（2名）、測定サポート（1名）、その他サポート（2名）程度のご用意をお願いします。
尚、測定は、協会から各会場に派遣する専門家（1名）が実施いたします。

(3) 事後作業

- ・「Wattbike」の解体：トライアウト終了後、使用機材を次の会場に運搬するために、解体、梱包します。こちらも協会から派遣した専門家（1名）が行いますが、組み立てと同様、サポートをお願いします。
- ・「Wattbike」の配送：次の会場への配送は、協会が手配します。但し、次の会場との調整の関係で、梱包状態の「Wattbike」を一時お預かり頂くこともあります。ご協力をお願いします。

3. 各会場での運営管理

(1) 連絡窓口の設定

上記の通り、トライアウトの実施については、「マシンローイング大会」と併催させて頂くとしながら、各会場ご担当には、様々な手配、情報提供等をお願いせざるを得ません。その場合、本トライアウトに関する連絡窓口は、「マシンローイング大会」のご担当者とは異なることも想定されます。つきましては、本トライアウトに関するご担当を設定させて頂き、準備を進めさせて頂きます。

※尚、ここまでの準備では、協会側もそれぞれの担当からご連絡を進めてきた経緯があり、関係各位には、ご迷惑おかけしております。

(2) ご協力に対する対応

各会場での準備、運営、事後対応等に対するご協力に対しては、協会規定の謝金にて対応させて頂きます。

※尚、本文書は、既に、今回のトライアウトにご協力頂けない旨、ご回答いただいた会場ご担当にも配信しております。本トライアウトの運営方法をはじめとする現状をご理解頂き、次回以降、或いは、新たなトライアウトの企画など対して、ご意見、ご提案、頂ければと思います。

※当事業に関するお問い合わせ、ご提案、ご意見等は、下記の担当までご連絡をお願いいたします。

公益社団法人 日本ボート協会 強化／タレント発掘担当 崎山 利夫

事務局担当：石津 基行 Email：m.ishizu@jara.or.jp

以上